

「参加学習型」の記録証明に必要な書類について



農業農村工学会 CPD 評価委員会

CPD個人登録者の皆さまには、日頃より技術者としての継続的な学びにご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。CPD評価委員会では、毎月、CPD登録者の皆さまからご申請をいただく1,000件～2,000件のCPD記録について、申請された研鑽内容や証拠書類から、認定基準に基づいて公平に評価し、認定するように努めています。

については、Webで申請される際に、以下の点についてご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 受講（講師）の証明は第三者から見て受講（講師）の事実が確認できる資料が必要です

研修会などの受講や講師をされた記録を申請される際には、研鑽内容に基づいて評価し、公平に認定させていただくため、第三者から見て受講や講師をした事実が確認できる、必要な項目が記載された「受講証明書」(研修講師の場合は「講師証明書」)の提出が必要です。「受講証明書」の提出がない場合や、証拠書類が研修参加申込書のみで受講の事実が確認できない場合、必要な項目の記載がない「受講証明書」等は「認定不可」となりますのでご注意ください。

【受講証明書】の記載に必要な項目】 ()は「講師証明書」の場合 [*次ページ参照](#)

- ①開催日時 ②研修名称 ③研修プログラムの内容 ④受講者氏名(講師氏名)
- ⑤受講時間(講義時間) ⑥主催者証明印

「受講証明書」や「講師証明書」の記載内容で①～⑥の何れかが欠落している場合は、欠落する部分を補足し説明する資料を「受講証明書」や「講師証明書」に添えてご提出ください。なお、③研修プログラムの内容や⑤受講時間が不明な場合は次のように評価をさせていただく場合があります。

- ・③研修プログラムの内容が不明の場合は、総時間から「あいさつ時間」「休憩時間」「移動時間」「試験時間」「アンケート記入時間」などを勘案して評価
- ・⑤受講時間が不明な場合は、1日最大7時間までとして評価

2. 理解度テストに合格し「受講証明書」を取得したオンデマンド研修の申請について

事前に収録された動画や教材をインターネット経由で「いつでも」「どこでも」「自分の好きなタイミング」で受講できるオンデマンド研修について、CPD評価委員会では次のように評価させていただきます。

○(視聴のみの)一般的なオンデマンド研修の場合 ……自己学習型([x2])

○受講後に理解度テストがあり、それに合格して「受講証明書」を取得したオンデマンド研修の場合
……参加学習型([a]/[d]/[ad]/[e])

なお、参加学習型としてWeb申請をされる際は「受講証明書」の提出とともに「理解度テストに合格して受講証明書を取得した」旨の記載をお願い致します。

【「受講証明書」の記載に必要な項目】 ()は「講師証明書」の場合

- ①開催日時
- ②研修名称
- ③研修プログラムの内容
- ④受講者氏名(講師氏名)
- ⑤受講時間(講義時間)
- ⑥主催者証明印

受講(または講師)証明書(記載例)

受講者氏名：所属 (または講師氏名)	機構 一郎：●●株式会社
研修名称	ダム施工技術者のための基礎講習会
開催日時	2026年8月2日（月）10時30分～15時
開催場所	●●ビル 第1研修室（住所：東京都港区●●1-1-1）
開催形式	座学による集合研修
研修主催者	●●協会
研修内容 (プログラム)	10:30～ 施工技術者のための基礎的なダム技術 11:00～ ダムと基礎の設計における最新情報 12:00～ (休憩) 13:00～ ダムの基礎地盤に要求される力学性能について 14:00～ 厳しい力学条件下におけるダムの設計方法について
受講時間 (または講師時間)	3時間30分（210分）

上記の者が受講（または講師）をしたことを証明します

2026年8月10日

（主催者） 東京都港区●●1-1-1

●●協会

印